

経費発生調書エクセルファイルの入力ポイント

2025.6.12 更新

国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構

総務部 業務システム課

目次

1. 経費発生調書入力の基本	3
1. 経費発生調書入力の基本	4
2. 中間検査	5
1. 一般用 中間検査① 期中検査を初めて実施（検査期間は8月末まで）	6
2. 一般用 中間検査② 中間検査①後に9月分の検査を実施	7
3. 一般用 中間検査③ 中間検査②後に再度期中検査を実施	8
4. 大学用 中間検査① 期中検査を初めて実施（検査期間は8月末まで）	9
5. 大学用 中間検査② 中間検査①後に9月分の検査を実施	10
6. 大学用 中間検査③ 中間検査②後に再度期中検査を実施	11
3. 中間検査（年度末）	12
1. 一般用 中間検査（年度末）	13
2. 大学用 中間検査（年度末）	14
4. 確定検査	15
1. 一般用 確定検査	16
2. 大学用 確定検査	17

◆ 1. 経費発生調書入力の基本

経費発生調書入力の基本

- 第1～第4四半期に該当する月はそれぞれ以下の通り。
第1四半期：4,5,6月 第2四半期：7,8,9月
第3四半期：10,11,12月 第4四半期：1,2,3月
- 検査対象期間の四半期について、セルに金額を入力します。
- 中間検査の場合、検査未実施の四半期は何も入力せず空欄とします。
- 検査対象期間が四半期の途中月までの場合は、「期中検査時に使用」欄を使用します。該当月までの実績を「期中検査時に使用」欄の左側のセルに記入することで、次回検査時に当該四半期の欄にロックがかからず、入力が可能となります。
- 「期中検査時に使用」欄が既に埋まっている状態で、再度四半期の途中月までの検査を実施する場合は、メンテナンス対応が必要となります。
(「期中検査時の使用」欄のデータをメンテナンスでクリアします)
- 中間検査(年度末)および確定検査の場合は、検査対象期間外の四半期(実施期間の開始前や終了後の四半期)も0(ゼロ)を入力する必要があります。

◆ 2. 中間検査

1. 一般用 中間検査① 期中検査を初めて実施（検査期間は8月末まで）
2. 一般用 中間検査② 中間検査①後に9月分の検査を実施
3. 一般用 中間検査③ 中間検査②後に再度期中検査を実施
4. 大学用 中間検査① 期中検査を初めて実施（検査期間は8月末まで）
5. 大学用 中間検査② 中間検査①後に9月分の検査を実施
6. 大学用 中間検査③ 中間検査②後に再度期中検査を実施

1. 一般用 中間検査① 期中検査を初めて実施（検査期間は8月末まで）

経費発生調書		2024年度 中間検査				契約管理番号: 24000031-0		別紙 1-1					
委託先名称: 東芝デジタルソリューションズ株式会社		件名: 浅沼_テスト用プロジェクト		NEDO担当部: システム業務部		委託期間: 2024年6月11日~2025年3月31日							
再委託先等名称:		2024/6/10用テスト用契約_委託企業		原契約日: 2024年6月11日		業務完了日:							
NEDOの負担割合: 1/1		再委託等件名:											
項目	契約金額 (a)	当年度限度額 (a')	第1四半期実績	第2四半期実績	第3四半期実績	第4四半期実績	④期中検査時に使用 7,8月実績	修正累計額	当年度発生額合計 (b)	当年度限度額と発生額合計の差額 (a'-b)	流用する増減の額 (c)	流用後の合計額 (d) (=a'+c)	支払対象額 (e) (b)が(d)の低い額 (間接経費は小計×比率)
間接経費率		10.0%	-	-	-	-	-	-	10.0%				
I. 機械装置等費	35,000	35,000	2,000	2,000	0		2,000	0	4,000	31,000		35,000	4,000
1. 土木・建築工事費	0	0	0	0	0		0		0				
2. 機械装置等製作・購入費	25,000	25,000	0	0	0		0		0				
3. 保守・改造修理費	10,000	10,000	2,000	2,000	0		2,000		4,000				
II. 労務費	12,000	12,000	0	2,000	0		2,000	0	2,000	10,000		12,000	2,000
1. 研究員費	12,000	12,000	0	2,000	0		2,000		2,000				
2. 補助員費	0	0	0	0	0		0		0				
III. その他経費	34,500	34,500	4,500	3,500	0		3,500	0	8,000	26,500		34,500	8,000
1. 消耗品費	9,500	9,500	1,500	1,500	0		1,500		3,000				
2. 旅費	0	0	0	0	0		0		0				
3. 外注費	12,000	12,000	3,000	2,000	0		2,000		5,000				
4. 諸経費	13,000	13,000	0	0	0		0		0				
小計 A (= I + II + III)	81,500	81,500	6,500	7,500	0		7,500	0	14,000				14,000
IV. 間接経費 (= A × 比率)	8,000	8,000										8,000	1,400
合計 B (= A + IV)	89,500	89,500										89,500	15,400
消費税及び地方消費税 C (= B × 10%)	8,950	8,950											1,540
総計 D (= B + C)	98,450	98,450											16,940
総計Dの内、NEDO負担額	98,450	98,450											16,940

調査No	調査種別	検査年月日	計上期間	支払対象額検査実施分 (e)	検査員 (自署欄)
①	中間検査	2024年3月10日	2024年8月31日までの分		
②					
③					
④					
⑤					
⑥					

1. 中間検査・確定検査の実施状況欄を確認

① 今回検査分の検査年月日、計上期間が正しく表示されていることを確認します。正しくない場合は「経費発生調書」作成画面で、検査日や検査対象期間の日付を入力し直し、再度ダウンロードして、表示を確認します。

② 今回検査分の支払対象額検査実施分(e)は、「経費発生調書アップロード」ボタンからアップロードした際に自動で入力されるため、手入力は不要です。

2. 経緯発生調書への入力
(緑色のセルが入力可能箇所です)

③ 検査対象期間の四半期の欄に金額を入力します。検査対象期間で経費が発生しなかった項目は空白にせず、「0(ゼロ)」を入力します。

④ 四半期の途中月までの検査を受検する場合、期中検査時に使用欄を使用します。
※7月の場合：7月実績
7月-8月の場合：7,8月実績(カンマ区切り)

⑤ 該当月までの実績を期中検査時に使用欄の左側に記入し、当該四半期実績欄へ転記します。右側は空白のままとします。検査対象期間で経費が発生しなかった項目は空白にせず、「0(ゼロ)」を入力します。

⑥ 中間検査の場合、検査未実施の四半期は空白のままにします。
※誤って「0(ゼロ)」などを入力した場合は、次回経費発生調書作成時にセルがロックされて入力できない状態となります。
(メンテナンス対応が必要となります)

③, ⑤ 検査対象期間中に経費が発生しなかった項目は空白にせず、「0(ゼロ)」を入力します。

⑥ 中間検査の場合、検査未実施の四半期は空白のままにします。
※誤って「0(ゼロ)」などを入力した場合は、次回の経費発生調書作成時にセルがロックされて入力できない状態となります。
(ロック解除にはメンテナンス対応が必要です)

① 今回検査分の検査年月日、計上期間が正しく表示されていることを確認します。

② 今回検査分の「支払対象額検査実施分(e)」は、手入力は不要です。「経費発生調書アップロード」ボタンからアップロードし入力完了後に生成される経費発生調書PDFでは、自動計算された金額が自動入力されます。

※代表発注者等が検査する場合、流入名も記入

2. 一般用 中間検査② 中間検査①後に9月分の検査を実施

経費発生調書		2024年度		中間検査				契約管理番号: 24000031-0		別紙 1-1				
委託先名称: 東芝デジタルソリューションズ株式会社		件名: 浜沼_テスト用プロジェクト		NEDO担当部: システム業務部		委託期間: 2024年6月11日~2025年3月31日		原契約日: 2024年6月11日		業務完了日:				
再委託先等名称:		2024/6/10用テスト用契約_委託企業		期中検査時に使用		修正累計額		当年度発生額合計 (b)		当年度限度額と発生額合計の差額 (a'-b)				
NEDOの負担割合: 1/1		再委託等件名:		7,8月実績		9月実績		流用する増減の額 (c)		流用後の合計額 (d) (= a' + c)				
項目	契約金額 (a)	当年度限度額 (a')	第1四半期実績	第2四半期実績	第3四半期実績	第4四半期実績	7,8月実績	9月実績	修正累計額	当年度発生額合計 (b)	当年度限度額と発生額合計の差額 (a'-b)	流用する増減の額 (c)	流用後の合計額 (d) (= a' + c)	支払対象額 (e) (b)か(d)の低い額 (間接経費は小計×比率)
間接経費率		10.0%	-	-	-	-	-	④ -	-	10.0%				
I. 機械装置等費	35,000	35,000	2,000	2,000	0	0	2,000	10,000	0	4,000	31,000		35,000	4,000
1. 土木・建築工事費	0	0	③ 0	⑥ 0	⑦ 0	0	0	0	0	0	0			
2. 機械装置等製作・購入費	25,000	25,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
3. 保守・改修修理費	10,000	10,000	2,000	2,000	0	0	2,000	10,000	0	4,000	0			
II. 労務費	12,000	12,000	0	2,000	0	0	2,000	1,000	0	2,000	10,000		12,000	2,000
1. 研究員費	12,000	12,000	0	2,000	0	0	2,000	1,000	0	2,000	0			
2. 補助員費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
III. その他経費	34,500	34,500	4,500	3,500	0	0	3,500	2,500	0	8,000	26,500		34,500	8,000
1. 消耗品費	9,500	9,500	1,500	1,500	0	0	1,500	500	0	3,000	0			
2. 旅費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
3. 外注費	12,000	12,000	3,000	2,000	0	0	2,000	2,000	0	5,000	0			
4. 諸経費	13,000	13,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
小計 A (= I + II + III)	81,500	81,500	6,500	7,500	0	0	7,500	13,500	0	14,000				14,000
IV. 間接経費 (= A × 比率)	8,000	8,000												
合計 B (= A + IV)														
消費税及び地方消費税 C (= B × 10%)														
総計 D (= B + C)														
総計Dの内、NEDO負担額	98,450	98,450												

【中間検査・確定検査の実施状況】			支払対象額検査実施分 (e)	検査員	2024年6月13日	総計D(NEDO負担額)における当年度支払対象額と限度額との差額 (e-a')
調書No.	調書種別	検査年月日	計上期間			
①	中間検査	2024年9月10日	2024年8月31日までの分	16,940	(自署欄)	
②	中間検査	2024年10月12日	2024年9月30日までの分	16,940		
③						
④						
⑤						
⑥						
⑦						

1. 中間検査・確定検査の実施状況欄を確認

① 今回検査分の検査年月日、計上期間が正しく追加・表示されていることを確認します。正しくない場合は「経費発生調書」作成画面で、検査日や検査対象期間の日付を入力し直し、再度ダウンロードして、表示を確認します。

② 今回検査分の支払対象額検査実施分(e)は、「経費発生調書アップロード」ボタンからアップロードした際に自動で入力されるため、手入力は不要です。

2. 経緯発生調書への入力 (緑色のセルが入力可能箇所です)

③ 前回入力した四半期がロックされています。

④ 9月実績と入力します。

⑤ 期中検査時に使用欄の左側は、前回入力した7,8月の実績金額でロックされています。右側に9月の実績額を入力します。
※経費が発生しなかった項目は空白にせず、「0(ゼロ)」を入力します。

⑥ 前回検査時に期中検査時に使用欄の左側に記入した四半期(例では第2四半期)にロックはかからないため、7,8,9月の実績合計額を入力します。
※経費が発生しなかった項目は空白にせず、「0(ゼロ)」を入力します。

⑦ 中間検査の場合、検査未実施の四半期は空白のままにします。
※誤って「0(ゼロ)」などを入力した場合は、次回経費発生調書作成時にセルがロックされて入力できない状態となります。
(メンテナンス対応が必要となります)

③ 前回入力した四半期がロックされます

⑥ 前回検査時に「期中検査時に使用」欄の左側に記入した四半期(この例では第2四半期)は、入力済みでもロックはかからないため、7,8,9月の実績合計を入力します。

⑦ 中間検査の場合、検査未実施の四半期は空白のままにします。
※誤って「0(ゼロ)」などを入力した場合は、次回の経費発生調書作成時にセルがロックされて入力できない状態となります。
(ロック解除にはメンテナンス対応が必要です)

① 今回検査分の検査年月日、計上期間が正しく追加・表示されていることを確認します。

② 今回検査分の「支払対象額検査実施分(e)」は、手入力は不要です。「経費発生調書アップロード」ボタンからアップロードし入力完了後に生成される経費発生調書PDFでは、自動計算された金額が自動入力されます。

3. 一般用 中間検査③ 中間検査②後に再度期中検査を実施

経費発生調書		2024年度		中間検査				契約管理番号: 24000031-0		別紙 1-1								
委託先名称: 東芝デジタルソリューションズ株式会社		件名: 浜沼_テスト用プロジェクト		NEDO担当部: システム業務部				委託期間: 2024年6月11日~2025年3月31日		原契約日: 2024年6月11日								
再委託先等名称:		2024/6/10用テスト用契約_委託企業		業務完了日:														
NEDOの負担割合: 1/1		再委託等件名:																
項目	契約金額 (a)	当年度 限度額 (a')	第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		期中検査時に使用		修正累計額	当年度 発生額合計 (b)	当年度 限度額と発生額 合計の差額 (a' - b)	流用する 増減の額 (c)	流用後の 合計額 (d) (= a' + c)	支払対象額 (e) (b)か(d)の低い額 (間接経費は 小計×比率)
			実績	実績	実績	実績	7,8月実績	9月実績										
間接経費率		10.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10.0%					
I. 機械装置等費	35,000	35,000	2,000	12,000	2,000	0	2,000	10,000	0	16,000	19,000	35,000	16,000					
1. 土木・建築工事費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
2. 機械装置等製作・購入費	25,000	25,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
3. 保守・改修修理費	10,000	10,000	2,000	12,000	2,000	0	2,000	10,000	0	16,000	19,000	35,000	16,000					
II. 労務費	12,000	12,000	0	3,000	2,000	0	2,000	1,000	0	5,000	7,000	12,000	5,000					
1. 研究員費	12,000	12,000	0	3,000	2,000	0	2,000	1,000	0	5,000	7,000	12,000	5,000					
2. 補助員費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
III. その他経費	34,500	34,500	4,500	6,000	4,000	0	3,500	2,500	0	14,500	20,000	34,500	14,500					
1. 消耗品費	9,500	9,500	1,500	2,000	2,000	0	1,500	500	0	5,500	7,000	9,500	5,500					
2. 旅費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
3. 外注費	12,000	12,000	3,000	4,000	2,000	0	2,000	2,000	0	9,000	11,000	12,000	9,000					
4. 諸経費	13,000	13,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
小計 A (= I + II + III)	81,500	81,500	6,500	21,000	8,000	0	7,500	13,500	0	35,500	44,500	81,500	35,500					
IV. 間接経費 (= A × 比率)	8,000	8,000								3,550	4,450	8,000	3,550					
合計 B (= A + IV)	89,500	89,500								39,050	48,950	89,500	39,050					
消費税及び地方消費税 C (= B × 10%)	8,950									3,905	4,450		3,905					
総計 D (= B + C)	98,450									42,955	53,400		42,955					
総計Dの内、NEDO負担額	98,450	98,450								42,955	53,400		42,955					

調書 No.	【中間検査・確定検査の実施状況】			支払対象額 検査実施分 (e)
	調書種別	検査年月日	計上期間	
①	中間検査	2024年9月10日	2024年8月31日までの分	16,940
②	中間検査	2024年10月12日	2024年9月30日までの分	33,275
③	中間検査	2024年11月16日	2024年10月31日までの分	0
④				
⑤				
⑥				

1. 中間検査・確定検査の実施状況欄を確認

① 今回検査分の検査年月日、計上期間が正しく表示されていることを確認します。正しくない場合は「経費発生調書」作成画面で、検査日や検査対象期間の日付を入力し直し、再度ダウンロードして、表示を確認します。

2. 経緯発生調書への入力 (緑色のセルが入力可能箇所です)

② 前回入力した四半期がロックされています。

③ 前回の入力により、期中検査時に使用欄が既に埋まって、ロックされている状態です。

再度、四半期の途中月までの検査を実施する場合は、メンテナンス対応が必要となります。(この例では、第3四半期に再度期中検査をする場合、メンテナンスによりデータをクリアします)

④ メンテナンス実施後、中間検査 ①と同様に、期中検査時に使用欄と該当の四半期欄に実績額を入力します。

② 前回入力した四半期がロックされます

③「期中検査時に使用」欄が既に埋まっている状態。(ロックされている状態)
再度、四半期の途中月までの検査を実施する場合は、メンテナンス対応が必要となります。(この例では、第3四半期に再度期中検査をする場合)

① 今回検査分の検査年月日、計上期間が正しく表示されていることを確認します。

4. 大学用 中間検査① 期中検査を初めて実施（検査期間は8月末まで）

経費発生調書（大学用）		2024年度		中間検査				契約管理番号：24000030-0		別紙1-1-1		
委託先名称：学校法人医王大学		件名：浅沼_テスト用プロジェクト		NEDO担当部：システム業務部		委託期間：2024年6月1日～2027年3月31日		原契約日：2024年6月11日		業務完了日：		
再委託先等名称：		大学テスト		NEDOの負担割合：1/1		再委託等件名：						
項目	契約金額 (a)	当年度 限度額 (a')	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	④ 期中検査時に使用		修正累計額	当年度 発生額合計 (b)	当年度 限度額と発生 額合計の差額 (a'-b)	支払対象額 (c) (a')が(b)の低い 額 (間接経費は I×比率)
			実績	実績	実績	実績	7,8月実績					
間接経費率		30.0%	-	-	-	-	-	-	-	30.0%	42,000	38,000
I. 直接経費	240,000	80,000	13,000	25,000	0	25,000	0	0	0	38,000	42,000	38,000
1. 物品費	60,000	20,000	③ 5,000	⑤ 7,000	⑥	⑤ 7,000				12,000		
2. 人件費・謝金	150,000	50,000	8,000	15,000		15,000				23,000		
3. 旅費	0	0	0	0		0				0		
4. その他	30,000	10,000	0	3,000		3,000				3,000		
II. 間接経費 (= I×比率)	72,000	24,000								11,400	12,600	11,400
合計 (= I + II)	312,000									49,400	54,600	49,400
合計の内、NEDO負担額	312,000											49,400

調書 No.	【中間検査・確定検査の実施状況】			支払対象額 検査実施分 (e)	検査員 (自署欄)
	調書種別	検査年月日	計上期間		
①	中間検査	2024年9月10日	2024年8月31日までの分	0	
②					
③					
④					
⑤					
⑥					

- 中間検査・確定検査の実施状況欄を確認
 - ① 今回検査分の検査年月日、計上期間が正しく表示されていることを確認します。正しくない場合は「経費発生調書」作成画面で、検査日や検査対象期間の日付を入力し直し、再度ダウンロードして、表示を確認します。
 - ② 今回検査分の支払対象額検査実施分(e)は、「経費発生調書アップロード」ボタンからアップロードした際に自動で入力されるため、手入力は不要です。
- 経緯発生調書への入力（緑色のセルが入力可能箇所です）
 - ③ 検査対象期間の四半期の欄に金額を入力します。検査対象期間で経費が発生しなかった項目は空白にせず、「0(ゼロ)」を入力します。
 - ④ 四半期の途中月までの検査を受検する場合、期中検査時に使用欄を使用します。
※7月の場合：7月実績
7月-8月の場合：7,8月実績(カンマ区切り)
 - ⑤ 該当月までの実績を期中検査時に使用欄の左側に記入し、当該四半期実績欄へ転記します。右側は空白のままとします。検査対象期間で経費が発生しなかった項目は空白にせず、「0(ゼロ)」を入力します。
 - ⑥ 中間検査の場合、検査未実施の四半期は空白のままにします。
※誤って「0(ゼロ)」などを入力した場合は、次回経費発生調書作成時にセルがロックされて入力できない状態となります。（メンテナンス対応が必要となります）

③,⑤ 検査対象期間中に経費が発生しなかった項目は空白にせず、「0(ゼロ)」を入力します。

⑥ 中間検査の場合、検査未実施の四半期は空白のままにします。
※誤って「0(ゼロ)」などを入力した場合は、次回の経費発生調書作成時にセルがロックされて入力できない状態となります。
(ロック解除にはメンテナンス対応が必要です)

① 今回検査分の検査年月日、計上期間が正しく表示されていることを確認します。

② 今回検査分の行の「支払対象額検査実施分(e)」は、手入力は不要です。「経費発生調書アップロード」ボタンからアップロードし入力完了後に生成される経費発生調書PDFでは、自動計算された金額が自動入力されます。

5. 大学用 中間検査② 中間検査①後に9月分の検査を実施

経費発生調書 (大学用)		2024年度		中間検査				契約管理番号: 24000030-0		別紙1-1-1			
委託先名称: 学校法人医王大学		件名: 浅沼_テスト用プロジェクト		NEDO担当部: システム業務部				委託期間: 2024年6月1日~2027年3月31日					
再委託先等名称:		大学テスト		原契約日: 2024年6月11日				業務完了日:					
NEDOの負担割合: 1/1		再委託等件名:											
項目	契約金額 (a)	当年度 限度額 (a')	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	期中検査時に使用		修正累計額	当年度 発生額合計 (b)	当年度 限度額と発生 額合計の差額 (a' - b)	支払対象額 (c) (a')が(b)の低い 額 (間接経費は I×比率)	
			実績	実績	実績	実績	7,8月実績	9月実績					
間接経费率		30.0%	—	—	—	—	—	④ —	—	30.0%			
I. 直接経費	240,000	80,000	13,000	32,000	0	—	—	25,000	7,000	0	45,000	35,000	45,000
1. 物品費	60,000	20,000	③ 5,000	⑥ 11,000	⑦	—	—	7,000	⑤ 4,000	—	16,000		
2. 人件費・謝金	150,000	50,000	8,000	16,000		—	—	15,000	1,000	—	24,000		
3. 旅費	0	0	0	0		—	—	0	0	—	0		
4. その他	30,000	10,000	0	5,000		—	—	3,000	2,000	—	5,000		
II. 間接経費 (= I×比率)	72,000	24,000				—	—			—	13,500	10,500	13,500
合計 (= I + II)	312,000	104,000				—	—			—	58,500	45,500	58,500
合計の内、NEDO負担額													

調書 No.	【中間検査・確定検査の実施状況】				検査実施分 (c)	検査員 (自署欄)
	調書種別	検査年月日	計上期間	検査実施分 (e)		
①	中間検査	2024年9月10日	2024年8月31日までの分	49,400		
②	中間検査	2024年10月12日	2024年9月30日までの分	0		
③						
④						
⑤						
⑥						
⑦						

1. 中間検査・確定検査の実施状況欄を確認

① 今回検査分の検査年月日、計上期間が正しく表示されていることを確認します。正しくない場合は「経費発生調書」作成画面で、検査日や検査対象期間の日付を入力し直し、再度ダウンロードして、表示を確認します。

② 今回検査分の支払対象額検査実施分(e)は、「経費発生調書アップロード」ボタンからアップロードした際に自動で入力されるため、手入力は不要です。

2. 経緯発生調書への入力
(緑色のセルが入力可能箇所です)

③ 前回入力した四半期がロックされています。

④ 9月実績と入力します。

⑤ 期中検査時に使用欄の左側は、前回入力した7,8月の実績金額でロックされています。右側に9月の実績額を入力します。
※経費が発生しなかった項目は空白にせず、「0(ゼロ)」を入力します。

⑥ 前回検査時に期中検査時に使用欄の左側に記入した四半期(例では第2四半期)にロックはかからないため、7,8,9月の実績合計額を入力します。
※経費が発生しなかった項目は空白にせず、「0(ゼロ)」を入力します。

⑦ 中間検査の場合、検査未実施の四半期は空白のままにします。
※誤って「0(ゼロ)」などを入力した場合は、次回経費発生調書作成時にセルがロックされて入力できない状態となります。
(メンテナンス対応が必要となります)

③ 前回入力した四半期がロックされます

⑥ 前回検査時に「期中検査時に使用」欄の左側に記入した四半期(この例では第2四半期)は、入力済みでもロックはかからないため、7,8,9月の実績合計を入力します。

⑦ 中間検査の場合、検査未実施の四半期は空白のままにします。
※誤って「0(ゼロ)」などを入力した場合は、次回の経費発生調書作成時にセルがロックされて入力できない状態となります。
(ロック解除にはメンテナンス対応が必要です)

① 今回検査分の検査年月日、計上期間が正しく表示されていることを確認します。

② 今回検査分の「支払対象額検査実施分(e)」は、手入力は不要です。「経費発生調書アップロード」ボタンからアップロードし入力完了後に生成される経費発生調書PDFでは、自動計算された金額が自動入力されます。

6. 大学用 中間検査③ 中間検査②後に再度期中検査を実施

経費発生調書 (大学用)		2024年度		中間検査				契約管理番号: 24000030-0		別紙1-1-1		
委託先名称:	学校法人医王大学	件名:	浅沼_テスト用プロジェクト				NEDO担当欄:	システム業務部				
再委託先等名称:			大学テスト				委託期間:	2024年6月1日～2027年3月31日				
NEDOの負担割合:	1/1	再委託等件名:					原契約日:	2024年6月11日				
							業務完了日:					
項目	契約金額 (a)	当年度 限度額 (a')	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	期中検査時に使用		修正累計額	当年度 発生額合計 (b)	当年度 限度額と発生 額合計の差額 (a'-b)	支払対象額 (c) (a')が(b)の低い 額 (間接経費は I×比率)
			実績	実績	実績	実績	7,8月実績	9月実績				
間接経費率		30.0%	—	—	—	③	—	—	—	30.0%		
I. 直接経費	240,000	80,000	13,000	32,000	3,000		25,000	7,000	0	48,000	32,000	48,000
1. 物品費	60,000	20,000	② 5,000	11,000	1,000		7,000	4,000		17,000		
2. 人件費・謝金	150,000	50,000	8,000	16,000	2,000		15,000	1,000		26,000		
3. 旅費	0	0	0	0	0		0	0		0		
4. その他	30,000	10,000	0	5,000	0		3,000	2,000		5,000		
II. 間接経費 (= I×比率)	72,000	24,000								14,400	9,600	14,400
合計 (= I + II)	312,000	104,000								62,400	41,600	62,400
合計の内、NEDO負担額	312,000											62,400

調書 No.	調書種別	検査年月日	計上期間	検査実施分 (c)
①	中間検査	2024年9月10日	2024年8月31日までの分	49,400
②	中間検査	2024年10月12日	2024年9月30日までの分	58,500
③	中間検査	2024年11月16日	2024年10月31日までの分	0

1. 中間検査・確定検査の実施状況欄を確認

① 今回検査分の検査年月日、計上期間が正しく表示されていることを確認します。正しくない場合は「経費発生調書」作成画面で、検査日や検査対象期間の日付を入力し直し、再度ダウンロードして、表示を確認します。

2. 経緯発生調書への入力 (緑色のセルが入力可能箇所です)

② 前回入力した四半期がロックされています。

③ 前回の入力により、期中検査時に使用欄が既に埋まって、ロックされている状態です。

再度、四半期の途中月までの検査を実施する場合は、メンテナンス対応が必要となります。(この例では、第3四半期に再度期中検査をする場合、メンテナンスによりデータをクリアします)

④ メンテナンス実施後、中間検査 ①と同様に、期中検査時に使用欄と該当の四半期欄に実績額を入力します。

② 前回入力した四半期がロックされます

③ 「期中検査時に使用」欄が既に埋まっている状態。(ロックされている状態)
再度、四半期の途中月までの検査を実施する場合は、メンテナンス対応が必要となります。(この例では、第3四半期に再度期中検査をする場合)

① 今回検査分の検査年月日、計上期間が正しく表示されていることを確認します。

※代表委託者等が検査する場合、法人名も記入

◆ 3. 中間検査（年度末）

1. 一般用 中間検査（年度末）
2. 大学用 中間検査（年度末）

1. 一般用 中間検査 (年度末)

経費発生調査書			2024 年度 中間検査 (年度末)				契約管理番号: 24000031-0		別紙 1-1						
委託先名称: 東芝デジタルソリューションズ株式会社		件名: 検閲_テスト用プロジェクト	NEDO担当: システム業務部		契約期間: 2024年6月11日~2025年3月31日		原契約日: 2024年6月11日		業務完了日:						
再委託先名称:		2024/6/10用テスト用契約_委託企業		NEDOの負担割合: 1/1		再委託等件名:									
項目	契約金額 (a)	当年度 限度額 (a')	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	期中検査時に使用		修正累計額	当年度 発生額合計 (b)	当年度 限度額と発生 額合計の差額 (a'-b)	採用する 増減の額 (c)	採用後の 合計額 (d) (=a'+c)	支払対象額 (e) (b)か(d)の低い額 (間接費等は 小計×比率)	
			実績	実績	実績	実績	7,8月実績	9月実績							
間接費率		10.0%	-	-	-	-	-	-	-	10.0%					
I. 機械装置等費	35,000	35,000	2,000	12,000	0	0	2,000	10,000	0	14,000	21,000		35,000	14,000	
1. 土木・建築工事費	0	0	0	0	0	0	0	0		0					
2. 機械装置等製作・購入費	25,000	25,000	0	0	0	0	0	0		0					
3. 保守・改造修理費	10,000	10,000	2,000	12,000	0	0	2,000	10,000		14,000					
II. 労務費	12,000	12,000	0	3,000	1,000	1,000	2,000	1,000	0	5,000	7,000		12,000	5,000	
1. 研究員費	12,000	12,000	0	3,000	1,000	1,000	2,000	1,000		5,000					
2. 補助員費	0	0	0	0	0	0	0	0		0					
III. その他経費	34,500	34,500	4,500	6,000	3,500	3,500	3,500	2,500	0	17,500	17,000		34,500	17,500	
1. 消耗品費	9,500	9,500	1,500	2,000	1,500	1,500	1,500	500		6,500					
2. 旅費	0	0	0	0	0	0	0	0		0					
3. 外注費	12,000	12,000	3,000	4,000	2,000	2,000	2,000	2,000		11,000					
4. 諸経費	13,000	13,000	0	0	0	0	0	0		0					
小計 A (=I+II+III)	81,500	81,500	6,500	21,000	4,500	4,500	7,500	13,500	0	36,500				36,500	
IV. 間接費 (=A×比率)	8,000	8,000								3,650	4,350		8,000	3,650	
合計 B (=A+IV)	89,500	89,500								49,350	0		89,500	40,150	
減価償却及び地方交付金 C (=B×1.0%)	8,950	8,950								4,935	0	←採用総額計		4,015	
総計 D (=B+C)	98,450	98,450								54,285	(40,750)	←採用制限額		44,165	
総計Dの内、NEDO負担額	98,450	98,450												44,165	

調査 No.	【中間検査・確定検査の実施状況】			支払対象額 検査実施分 (e)	検査員 (自署員)	2024年6月13日	【実績報告書記入欄】	
	調査種別	検査年月日	計上期間				総計D(NEDO負担額)における当年度 支払対象額と限度額との差額(e-a')	▲ 54,285
①	中間検査	2024年9月10日	2024年8月31日までの分	16,940				
②	中間検査	2024年10月12日	2024年9月30日までの分	33,275				
③	2024年度最終	2025年3月31日	2025年3月31日までの分	98,450				
④								
⑤								
⑥								

1. 中間検査・確定検査の実施状況欄を確認

① ○○年度実績額が表示されていることを確認します。
 なお、中間検査(年度末)は【中間検査・確定検査の実施状況】欄に表示されません。

2. 経緯発生調査書への入力 (緑色のセルが入力可能箇所です)

② 前回入力した四半期がロックされています。

③ 実績額を入力します。
 検査対象期間外の四半期(実施期間の開始前や終了後の四半期)、経費が発生していない項目についても「0」を入力する必要があります。

③ 検査対象期間外の四半期(実施期間の開始前や終了後の四半期)、経費が発生していない項目についても「0」を入力する必要があります。

① ○○年度実績額が表示されていることを確認します。
 なお、中間検査(年度末)は【中間検査・確定検査の実施状況】欄に表示されません。

2. 大学用 中間検査 (年度末)

経費発生調書 (大学用)		2024年度		中間検査 (年度末)				契約管理番号: 24000030-0		別紙1-1-1		
委託先名称: 学校法人医王大学		件名: 浅沼_テスト用プロジェクト		NEDO担当部: システム業務部		委託期間: 2024年6月1日~2027年3月31日		原契約日: 2024年6月11日		業務完了日:		
再委託先等名称:		大学テスト		NEDOの負担割合: 1/1		再委託等件名:						
項目	契約金額 (a)	当年度 限度額 (a')	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	期中検査時に使用		修正累計額	当年度 発生額合計 (b)	当年度 限度額と発生 額合計の差額 (a' - b)	支払対象額 (c) (a')が(b)の低い 額 (間接経費は I × 比率)
			実績	実績	実績	実績	7,8月実績	9月実績				
間接経費率		30.0%	-	-	-	-	-	-	-	30.0%	0	80,000
I. 直接経費	240,000	80,000	13,000	32,000	16,000	19,000	25,000	7,000	0	80,000	0	80,000
1. 物品費	60,000	20,000	5,000	11,000	3,000	3,000	7,000	4,000		22,000		
2. 人件費・謝金	150,000	50,000	8,000	16,000	10,000	12,000	15,000	1,000		46,000		
3. 旅費	0	0	0	0	0	0	0	0		0		
4. その他	30,000	10,000	0	5,000	3,000	4,000	3,000	2,000		12,000		
II. 間接経費 (= I × 比率)	72,000	24,000								24,000	0	24,000
合計 (= I + II)	312,000	104,000								104,000	0	104,000
合計の内、NEDO負担額	312,000	104,000										104,000

調書 No.	【中間検査・確定検査の実施状況】			検査実施分 (c)	検査員 (自署間)	D(NEDO負担額)における当年度 支払対象額と限度額との差額(c-a')
	調書種別	検査年月日	計上期間			
①	中間検査	2024年9月10日	2024年8月31日までの分	49,400		
②	中間検査	2024年10月12日	2024年9月30日までの分	58,500		
③	2024年度支権額	2025年3月31日	2025年3月31日までの分	104,000		0

1. 中間検査・確定検査の実施状況欄を確認

① ○○年度実績額が表示されていることを確認します。
 なお、中間検査(年度末)は【中間検査・確定検査の実施状況】欄に表示されません。

2. 経緯発生調書への入力 (緑色のセルが入力可能箇所です)

② 前回入力した四半期がロックされています。

③ 実績額を入力します。
 検査対象期間外の四半期(実施期間の開始前や終了後の四半期)、経費が発生していない項目についても「0」を入力する必要があります。

③ 検査対象期間外の四半期(実施期間の開始前や終了後の四半期)、経費が発生していない項目についても「0」を入力する必要があります。

① ○○年度実績額が表示されていることを確認します。
 なお、中間検査(年度末)は【中間検査・確定検査の実施状況】欄に表示されません。

◆ 4. 確定検査

1. 一般用 確定検査
2. 大学用 確定検査

1. 一般用 確定検査

経費発生調書		2024年度		確定検査		契約管理番号: 24000031-0		別紙1-1						
委託先名称:	東芝デジタルソリューションズ株式会社	件名:	探照__テスト用プロジェクト	NEDO担当:	システム業務部	委託期間:	2024年6月11日～2025年3月31日	原契約日:	2024年6月11日					
再委託先名称:			2024/6/10用テスト用契約__委託企業	業務完了日:	2024年6月13日									
NEDOの負担割合:	1/1	再委託等件名:												
項目	契約金額 (a)	当年度 限度額 (a')	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	期中検査時に使用		修正累計額	当年度 発生額合計 (b)	当年度 限度額と発生 額合計の差額 (a'-b)	脱用する 増減の額 (c)	脱用後の 合計額 (d) (=a'+c)	支払対象額 (e) (b)か(d)の低い額 (間接経費は 小計×比率)
			実績	実績	実績	実績	7,8月実績	9月実績						
間接経費率		10.0%	-	-	-	-	-	-	-	10.0%				
I. 機械装置等費	35,000	35,000	2,000	12,000	0	0	2,000	10,000	0	14,000	21,000		35,000	14,000
1. 土木・建築工事費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
2. 機械装置等整備・搬入費	25,000	25,000	0	0	0	0	0	0	0	0				
3. 保守・改修修理費	10,000	10,000	2,000	12,000	0	0	2,000	10,000	0	14,000				
II. 労務費	12,000	12,000	0	3,000	1,000	1,000	2,000	1,000	0	5,000	7,000		12,000	5,000
1. 研究員費	12,000	12,000	0	3,000	1,000	1,000	2,000	1,000	0	5,000				
2. 補助員費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
III. その他経費	34,500	34,500	4,500	6,000	3,500	3,500	3,500	2,500	0	17,500	17,000		34,500	17,500
1. 消耗品費	9,500	9,500	1,500	2,000	1,500	1,500	1,500	500	0	6,500				
2. 旅費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
3. 寄附費	12,000	12,000	3,000	4,000	2,000	2,000	2,000	2,000	0	11,000				
4. 諸経費	13,000	13,000	0	0	0	0	0	0	0	0				
小計 A (=I+II+III)	81,500	81,500	6,500	21,000	4,500	4,500	7,500	13,500	0	36,500				36,500
IV. 間接経費 (=A×比率)	8,000	8,000								3,650	4,350		8,000	3,650
合計 B (=A+IV)	89,500	89,500								40,150	0		89,500	40,150
検査費及び地方検査費 C (=B×10%)	8,950	8,950								4,975	0	→脱用経費計		4,015
総計 D (=B+C)	98,450	98,450								54,285	(40,750)	→脱用制限額		44,185
総計Dの内、NEDO負担額	98,450	98,450												44,185

調書 No.	【中間検査・確定検査の実施状況】			支払対象額 検査実施分 (e)	検査員 (自署欄)	2024年6月13日	【実績報告書記入欄】	
	調書種別	検査年月日	計上期間				総計D(NEDO負担額)における当年度 支払対象額と限度額との差額(e-a')	▲ 54,285
①	中間検査	2024年6月11日	2024年6月11日までの分	16,940				
②	中間検査	2024年6月13日	2024年6月12日までの分	33,275				
③	2024年度実績	2025年3月31日	2025年3月31日までの分	98,450				
④	確定検査	2024年6月13日	2024年6月13日までの分	44,185				
⑤								

1. 中間検査・確定検査の実施状況欄を確認

① 3月31日に終了する事業の場合は、
〇〇年度実績額が表示されていることを確認
します。

② 確定検査の検査年月日、計上期間が正しく
表示されていることを確認します。

2. 経緯発生調書への入力
(緑色のセルが入力可能箇所です)

③ 前回入力した四半期がロックされています。

④ 実績額を入力します。
検査対象期間外の四半期(実施期間の開始
前や終了後の四半期)、経費が発生していない
項目についても「0」を入力する必要があります。

④ 検査対象期間外の四半期(実施期間の開始前や終了後
の四半期)、経費が発生していない項目についても「0」を入力
する必要があります。

① 3月31日に終了する事業の場合は、
〇〇年度実績額が表示されていることを確認します。

② 確定検査の検査年月日、計上期間が正しく表示されて
いることを確認します。

2. 大学用 確定検査

経費発生調書 (大学用)		2024年度		確定検査		契約管理番号: 24000030-0		別紙1-1-1				
委託先名称: 学校法人医王大学		件名: 浅沼_テスト用プロジェクト		NEDO担当部: システム業務部		委託期間: 2024年6月1日~2027年3月31日		原契約日: 2024年6月11日				
再委託先等名称:		大学テスト		業務完了日: 2025年3月31日								
NEDOの負担割合: 1/1		再委託等件名:										
項目	契約金額 (a)	当年度 限度額 (a')	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	期中検査時に使用		修正累計額	当年度 発生額合計 (b)	当年度 限度額と発生 額合計の差額 (a' - b)	支払対象額 (c) (a')が(b)の低い 額 (間接経費は I×比率)
			実績	実績	実績	実績	7,8月実績	9月実績				
間接経費率		30.0%	—	—	—	—	—	—	—	30.0%		
I. 直接経費	240,000	80,000	13,000	32,000	16,000	19,000	25,000	7,000	0	80,000	0	80,000
1. 物品費	60,000	20,000	5,000	11,000	3,000	3,000	7,000	4,000		22,000		
2. 人件費・謝金	150,000	50,000	8,000	16,000	10,000	12,000	15,000	1,000		46,000		
3. 旅費	0	0	0	0	0	0	0	0		0		
4. その他	30,000	10,000	0	5,000	3,000	4,000	3,000	2,000		12,000		
II. 間接経費 (= I×比率)	72,000	24,000								24,000	0	24,000
合計 (= I + II)	312,000	104,000								104,000	0	104,000
合計の内、NEDO負担額	312,000	104,000										104,000

調書 No.	【中間検査・確定検査の実施状況】			支払対象額 検査実施分 (c)
	調書種別	検査年月日	計上期間	
①	中間検査	2024年9月10日	2024年8月31日までの分	49,400
②	中間検査	2024年10月12日	2024年9月30日までの分	58,500
③	2024年度実績額	2025年3月31日	2025年3月31日までの分	104,000
④	確定検査	2025年7月31日	2025年3月31日までの分	0

1. 中間検査・確定検査の実施状況欄を確認

① 3月31日に終了する事業の場合は、
〇〇年度実績額が表示されていることを確認
します。

② 確定検査の検査年月日、計上期間が正しく
表示されていることを確認します。

2. 経緯発生調書への入力
(緑色のセルが入力可能箇所です)

③ 前回入力した四半期がロックされています。

④ 実績額を入力します。
検査対象期間外の四半期(実施期間の開始
前や終了後の四半期)、経費が発生していない
項目についても「0」を入力する必要があります。

④ 検査対象期間外の四半期(実施期間の開始前や終了後
の四半期)、経費が発生していない項目についても「0」を入力
する必要があります。

① 3月31日に終了する事業の場合は、
〇〇年度実績額が表示されていることを確認します。

② 確定検査の検査年月日、計上期間が正しく表示されて
いることを確認します。